

## 2019 年度冬学期 「都市防災概論」 シラバス

火曜 6・7 限 (18:40-20:05)・7 限 (20:10-21:35)

教授 加藤孝明 (生産技術研究所)

### □ 講義の目的

中央防災会議にて都市計画と防災計画の連携の必要性が提言されるなど、防災における都市計画の役割が強調されている。これまで都市計画において防災は、重要課題として位置づけられているものの、考慮されていたとは言えない。切迫する首都直下地震、南海トラフの巨大地震津波、また昨今の気候変動に伴う水害リスクの増大に都市計画はどうこたえていけるか、いくべきかを改めて考える必要がある。一方、人口減、超高齢社会、低成長社会に入り、これまでの手法の限界は明らかである。本講義では、防災計画、防災まちづくりの基本素養を習得するとともに、防災行政、都市計画行政、まちづくりの現場において議論されている最新の論点を紹介し、受講者とともに議論する。

### □ 講義項目

- ①1月7日：都市防災分野の俯瞰
- ②1月7日：災害・災害リスクに対する適切な感覚・適切にとらえ方。
- ③1月14日：日本の都市が抱える自然災害ハザード
- ④1月14日：古典的防災都市計画（地震火災に対する防災都市計画）
- ⑤1月21日：都市に内在するリスクの構造 - 防災における都市計画の力
- ⑥1月21日：都市計画が実現すべき防災目標／これからの都市・地域・まちづくり
- ※（宿題）東日本大震災の復興レビュー／討論のための論点
- ⑦1月28日：東日本大震災の復興を振り返る
- ⑧1月28日：受講生との総合討論

(参考) 夏学期 安全・安心まちづくりの防災関連講義内容

- ・コミュニティベースの防災まちづくり／地区防災計画（災害対策基本法）
- ・商業業務地区での災害への備え／都市再生安全確保計画（都市再生安全確保計画）
- ・気候変動に備える新しい都市計画ビジョン／浸水対応型市街地構想

### □ 理解すべき事項

- ・ 自然災害リスク軽減における都市計画の役割

### □ 成績評価

- ・ 講義中の議論＋レポート課題